

本文	付荷事項	出典	年	月日		
先刻御出祝若無極儀、仍御色紙被御筆候て被下候、誠々忝畏入存候、尤致	十一月十六日 (宗長(花押)	宛所欠(上書:中沢殿まいる御宿所 宗長)	戦国遺文今川氏編0117「柴屋軒宗長書状」(実隆1498(明応)7年)	★11月16日		
先度者、内々可懸御目存候処二、無其儀候、御床敷存候、仍而展参近々上	十一月十六日 範嵩(花押)	宛所欠(上書:永正八 柴屋軒床下 福島和泉守)	戦国遺文今川氏編0246「福島範嵩書状」(経隆1511(永正)8年)	★11月16日		
去廿三日、於其地一戦勝利、諸口ため可然候、先度下向候時分者、中郡を	正月廿七日 定実(花押)	宛所欠(上書:桃溪斎 定実)	神奈川県史料編3下6500「上杉定実書状」(上1510(永正)9年)	★01月27日		
(前欠)不思儀之御造営不及申、御礼、■■■■戦火之様体無御申付候、拙者	九月十九日 盛昌(花押)	宛所欠(上書:大澤寺藏人佐)	戦国遺文後北条氏編4148「大澤寺盛昌書状」(幼少1530(享祿)3年)	★09月19日		
(前欠)之由■■■■時分■■■■所より可申入候、恐々謹言、	廿三日 盛正(花押)	宛所欠(上書:桑原弥九郎)	戦国遺文後北条氏編4119「桑原盛正書状」(幼少1530(享祿)3年)	★月23日		
(前欠)■石ハハカハのよし心得申候、自■■■■■前出候て申合候間、又泰月	則刻 盛昌(花押)	宛所欠(上書:大道寺)	戦国遺文後北条氏編4149「大道寺盛昌書状」(幼少1530(享祿)3年)	★月日欠		
今度就于一弘、於所々無異于他走廻抽粉骨、剩住書花藤へ被取之処、親綱	天文三丙申霜月三日 義元(花押)	宛所欠(上書:岡部北京進殿)	戦国遺文今川氏編0571「今川義元書状」(藤枝守1536(天文)5年)	★11月03日		
御守領之儀、道南時不相替、不可有別儀者也、恐々謹言、	天文九三月五日 広忠(花押)	宛所欠(上書:菅生 万勝寺 床下 松三 広忠)	愛知県史料編10_1357「松平広忠書状」(満性1540(天文)9年)	★03月05日		
就御借銭之儀、去々々以折紙申候筋目、聊不可有相違候上者、誰々自然	六月八日 信秀(花押)	宛所欠(上書:神主殿御宿所織田弾正忠信秀)	愛知県史料編10_1395「織田信秀書状」(津島村1542(天文)11年)	★06月08日		
こゝもとなりかにて式十候、明年よりいらなくんしやう申へく候、すこしも無	さ ひろ定(花押)	宛所欠(上書:ふかうす殿御上さま参人々御中)	愛知県史料編10_1633「与二郎ひろ定請文」(才1544(天文)13年)	★11月11日		
妙国寺酒役之事承候、先度如申候、迷惑二候へ共、自貴所承候間、不及	是月 綱景(花押)	宛所欠(上書:関善御報 遠山綱景)	戦国遺文後北条氏編0338「遠山綱景書状」(妙国1548(天文)17年)	★08月06日		
中納言へ之判形をは大道寺可遣渡候。相承院一跡之事、前々中納言ニ	被申 氏康(花押)	宛所欠(上書:金剛王院御宿所 北条氏康)	戦国遺文後北条氏編0380「北条氏康書状」(相澤1550(天文)19年)	★06月18日		
するかとおほりくわほくのこと、たいけんちやうらうへちよくしよつか	ハされ候、 差出人欠	宛所欠(上書:封四つし大納言とのへ、御局御奉)	愛知県史料編10_1774「後奈良天皇女房奉書」1550(天文)19年)	★月日欠		
尚且、急度進退者被替候而、尤に存候々、其方より可申候事と此方より	申事 全朔(花押)	宛所欠(上書:佐介とのへ 全朔より)	愛知県史料編10_1848「加藤延隆書状」(西加1552(天文)21年)	★09月20日		
従京路之貴札之趣、委細令得其意候、明融之御事、先年御下向之時	遂対 義元(花押)	宛所欠(上書:富樫氏部少輔殿 ■■■■■殿)	戦国遺文今川氏編1123「今川義元書状」(時雨寺1553(天文)22年)	★01月24日		
一■御入候、桜井寺山之事、前々ニ相替、所々より伐採候之由候、其	段 大藤(花押)	宛所欠(上書:桜井寺参 阿部大藤)	戦国遺文今川氏編1137「阿部定吉書状」(岡崎村1553(天文)22年)	★03月17日		
桜井寺山之事、前々ニ相替、所々より伐採候条、拙者為御使、	精屋備前守殿 清秀(花押)	宛所欠(上書:桜井寺参 酒井与七郎清秀)	戦国遺文今川氏編1138「酒井清秀書状」(岡崎村1553(天文)22年)	★03月17日		
かさいよりといの弥七郎御つかいとしてまかりこされ候、東慶寺長老	上様 差出人欠	宛所欠(上書:ちかん寺いふ侍者 うち康)	戦国遺文後北条氏編1550「北条氏康書状」(東慶1556(弘治)2年)	★月日欠		
急度令啓上候、仍今度三河商人、此方山中木綿通申候処、	四本衆被留御候 有吉(花押)	宛所欠(上書:両■■■■有吉)	愛知県史料編11_0040「千草有吉書状」(今堀1560(永祿)3年)	★10月16日		
三河商人木綿之事■■■■■被申候、速水勘解由左衛門■■■■■為礼物	三 士忠(花押)・公雄(花押)	宛所欠(上書:辻村殿 谷■■■■)	愛知県史料編11_0041「布施公雄・三上士忠速水1560(永祿)3年)	★10月18日		
先年於参河国吉田城、令内通存忠節之上、任契約之旨、細谷代官并給	分五 氏真(花押)	宛所欠(上書:野々山四郎右衛門尉殿 氏真)	戦国遺文今川氏編1626「今川氏真判物」(野々山1560(永祿)3年)	★12月16日		
つ平儀、其方一急んいたしおき候、かめ千代とのへ何用もか中の衆何	たる 元康(花押)	宛所欠(上書:松井左近とのへ 松原氏元)	愛知県史料編11_0258「徳川家康書状」(松井1562(永祿)5年)	★11月吉日		
深溝米銭旧借付而、去年中一撰之刻、不可有返折之一札を深溝江	被出候、 信元(花押)	宛所欠(上書:書立之衆中御宿所 水野下野守作)	愛知県史料編11_0402「水野信元書状」(本光1564(永祿)7年)	★12月01日		
長々在国辛勞候、信長参洛事無別儀由喜入候、然者治定何比可参洛	候哉、 足利義秋(花押)	宛所欠(上書:細川兵部大輔とのへ、和田伊賀守)	愛知県史料編11_0488「足利義昭御内書」(和E1566(永祿)9年)	★04月18日		
善・山上之事。根本者首領馬廻衆二候、公方・首領御分日之刻、	首領御分日之刻、	差出人欠	宛所欠(上書:善・山上之事書 中山被成之)	埼玉史料叢書12_0322「由良成繁事書案」(由1567(永祿)10年)	★月日欠	
用之申候て兵へ三郎上せ候、仍彼儀小そしやへ談合申候か、御ひろ	う候ハ 直興(花押)	宛所欠(上書:藤左衛門殿まいる 自駿府 匂左)	戦国遺文今川氏編2162「匂坂直興書状」(浜松市1568(永祿)11年)	★01月25日		
重而御飛脚、御状則披露申候、其御城堅固御向之由、無比類被	思召候、 芳練(花押)	宛所欠(上書:大沢殿・中彦参御報 自懸河 金)	戦国遺文今川氏編2231「朝比奈芳練書状」(大沢1569(永祿)12年)	★01月07日		
不審存候処、此度就致出陣、御使轉御祈紙、被問本望之至存候、	昨日者、 氏照(花押)・氏規(花押)	宛所欠(上書:道山江御報 北条源三・■■■■)	川崎市文化財調査集録55「北条氏照・氏規遺書書状」1569(永祿)12年)	★07月12日		
松岳院之事、故而為南松院領定之儀、并近年被勸之寺役已下、	令面許候、 信君(花押)	宛所欠(上書:南松院侍衣閣下 左衛門大夫信君)	静岡県史料編8_0066「次山信君書状」(山梨県・南1569(永祿)12年)	★07月25日		
東流大夫・馬淵大夫・安西・村岡等之社人断絶之遺跡、	為其方計可被申付之趣、 日付に(竜朱印)土屋右衛門尉奉之	被 宛所欠(上書:駿河惣社神主殿)	静岡県史料編8_0148「武田家朱印状」(志貴文書)1570(永祿)13年)	★01月20日		
下国巴不申入候、所存之外候、仍江北へ行之儀、取出三ヶ所候、	先の取出ニハ 秀吉(花押)	宛所欠(上書:昨夢■床下 木下藤吉郎秀吉)	豊臣秀吉文書集0023「羽柴秀吉書状」(名古屋市博覧1570(永祿)13年)	★06月04日		
こめ十やう、ひくちニ其方よりのたんせんかたのこめお御わたし	候へく候、 秀吉(花押)	宛所欠(上書:はちひこゑまいる御中 藤吉郎)	豊臣秀吉文書集0037「羽柴秀吉書状」(豊太開真蹟集1570(永祿)13年)	★12月27日		
御養子之儀、佐御陣へ可被差越段、至于納得も、	頓速用意難成之存候、 氏邦(花押)	宛所欠(上書:進軍参 新太郎)	戦国遺文後北条氏編1380「北条氏邦書状」(上杉1570(永祿)13/)	★02月12日		
今日者、終日御勤勞存候、仍先刻可單直段之処、	令失念、 信玄(花押)	宛所欠(上書:智■院玉床下 信玄)	戦国遺文武田氏編1517「武田晴信書状」(東京市1570(永祿)13/)	★02月28日		
御書拝見、奉存其旨候、信玄向乙州出張、	只今時節不審存候、 差出人欠	宛所欠(上書:直■院 三郎)	戦国遺文後北条氏編4361「上杉景虎書状」(本厩1570(永祿)13/)	★08月09日		
熊御使越候おまい田足かの義しな無之由、	又者知行分小前田桜さハ内、 政信(花押)	宛所欠(上書:はせへ兵庫殿・足軽衆まるる い)	北条氏邦と猪俣邦憲p218「和泉守政信書状」(長1571(元龜)2年)	★02月20日		
御床敷折節、御状本望候、如仰今度者御下、	殊々々御逗留候つ二、 秀吉(花押)	宛所欠(上書:頼小次郎さま御報 木藤秀吉)	豊臣秀吉文書集0041「羽柴秀吉書状」(法政大学能楽1571(元龜)2年)	★07月13日		
同名中務大輔、近年 公儀御近辺ニ被召候、	被加御留意候由、 差出人欠	宛所欠(上書:彦五郎 信玄)	愛知県史料編11_0791「武田晴信書状」(荒尾1571(元龜)2年)	★月日欠		
此春よりの御よろこひめでたき、	いつ御かたもおなし御事とおほへ	させをハしま 差出人欠	宛所欠(上書:ゑのしま、ゆわもとはうへまいる申)	埼玉史料叢書12_0408「本しやうつほね書状」(1571(元龜)2年)	★月日欠	
信長御若子甲州信玄御息女御縁辺御祝言之儀ニ付而、	明智十兵衛殿ま 歳阿(花押)	宛所欠(上書:土御門■■■■殿■■■■ 栢雲斎殿)	新八王子市史料編2_0653「歳阿書状」(日時脚1572(元龜)3年)	★01閏月12日		
公儀就御逆心、重而条目祝若不度候。一、	橋差上御理申上候処、 信長(黒印「天下布武」)	宛所欠(上書:細川兵部大輔殿 信長)	愛知県史料編11_0866「織田信長黒印状」(永1573(元龜)4/天)	★02月23日		
五畿内・同京都之体一々聞届候、	度々御轉二被入候段、 信長(黒印「天下布武」)	宛所欠(上書:細川兵部 弾)	愛知県史料編11_0872「織田信長黒印状」(永1573(元龜)4/天)	★03月07日		
仍松永申分之事、	つらにくき細二候へ共、 信長(朱印)	宛所欠(上書:右衛門尉殿 信長)	増訂織田信長文書の研究補遺035「織田信長朱1573(元龜)4/天)	★11月29日		
早々為見廻被申候、	祝若之至存候、 信忠(花押)	宛所欠(上書:御■遣儀 信忠)	静岡県史料編8_0772「織田信忠書状」(長野県・真E1574(天正)2年)	★06月21日		
態以書状申入候、	殿様御見舞二御越候由承候、 利家(花押)	宛所欠(上書:加藤八郎御宿所 前又左衛門尉)	愛知県史料編11_1033「前田利家書状」(加藤1574(天正)2年)	★07月21日		
定。被拘来候御神領之内、	御小屋儀八貫式百文、 日下に(竜朱印)勝部大炊助奉之	并段儀五貫八百文、 為新御寄進	宛所欠(上書:稻河大夫殿)	静岡県史料編8_0802「武田家朱印状」(稻河文書)1574(天正)2年)	★08月14日	
定。みそ野之、	清左衛門、同所、 宛所欠(上書:富士北山和取、赤左衛門、其外、四拾)	五郎左衛門、同、兵衛五郎、同、清右衛門、坂下之	静岡県史料編8_0846「武田家朱印状」(富士官市上1574(天正)2年)	★11月晦日		
此たひのよしきりちかひまらせ候、	たいまこくわゑ候、 けん信(花押)	さりながら、	宛所欠(上書:ひろつな■■■■中御■ほね あつちんより)	戦国遺文下野編1034「上杉輝虎消息」(奈良官書)1574(天正)2年)	★11閏月24日	
内々の御状うけ給候、	いまニはしめさる申ながら、 差出人欠	御懇之たん、	宛所欠(上書:小くわんまいる御返事 ちくせに)	豊臣秀吉文書集0140「羽柴秀吉書状」(黒田家文書)1577(天正)5年)	★07月23日	
遠路御大儀ニ而、	御使留本望之至候、 康政(花押)	仍長々御煩之由、	宛所欠(上書:守元参御同宿所中 頼小平康政)	愛知県史料編11_1235「頼原康政書状」(大樹1577(天正)5年)	★07閏月22日	
御兩人御あいたの事、	我ら申さため候上、 秀吉(花押)	これいこわ、	宛所欠(上書:まこゑもん殿・くわんひやう殿御兩人ま)	豊臣秀吉文書集0154「羽柴秀吉書状」(黒田家文書)1577(天正)5年)	★12月10日	
年頭為御祝儀、	上月兵庫助方被差上候、 秀吉(花押)	御馬・	宛所欠(上書:■居安芸守殿、■融軒 羽柴藤吉郎秀)	豊臣秀吉文書集0190「羽柴秀吉書状」(大阪城天守閣1579(天正)7年)	★02月23日	
はんしゆの事について文給候、	心へ存候、 差出人欠	六人のはんかしらのめのこと、	宛所欠(上書:佐く 返事 てんか)	豊臣秀吉文書集2654「羽柴秀吉自筆書状」(思文1579(天正)7年)	★02月27日	
新坊主退出違々付而、	門跡存分并難儀も書付、 信長(朱印)	無比類候、	宛所欠(上書:佐右・官法 信)	増訂織田信長文書の研究0837「織田信長朱印状」1580(天正)8年)	★06月23日	
連々以而拜如申入、	大友与島津干戈之段、	不可然存候、	信長	増訂織田信長文書の研究0885「織田信長書状案1580(天正)8年)	★08月12日	
天正八年庚辰八月十九日、	氏直江直二相渡者也、	仍如件、 被渡書	宛所欠(上書:氏政公御隠居之時 氏直公江御理)	戦国遺文後北条氏編2187「北条氏政証状」(北条1580(天正)8年)	★08月19日	
字之儀承候、	進之候、	又夜前さい藤書付披見、	心地好專要候、	又何方之押= 月日欠	小田原市史料編小田原北条2240「北条氏政書1580(天正)8年)	★月日欠
書中被見候、	仍官吉喪へ	敵少々相觸之由候、	於櫛子者先書ニ申遣候、	鉄炮・中筒、	二月十三日 秀吉(花押)	
昨日者入来、	遙々有之而遂会面、	満足二候、	殊昨夜草を被出、	敵十余人被討	霜月廿八日 氏邦(花押)	

思兼・風諫可為管心候、委細可有口上候、恐々謹言、	正月五日	蘆雄(花押)	宛所欠(上書:大開美作守殿 蘆雄)	戦国遺文下野編1374「那須資胤書状」(大田原市黒野 1582～1583(天正)★01月05日		
尚々御朱印ハ四国きりとの御朱印二候、おてもむきハ、三吉養子ニなり候分	五月廿一日	正以(花押)	宛所欠(上書:内宮■波殿まいる御宿所 神戸慈	証言本能寺の変第2章16「慈明院正以書状」(神戸 1582(天正10)年)★05月21日		
今夜高松へかき被出、彼船被引取之由、尤御才覚心懸故、城内可失手	五月廿三日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:岡又殿御宿所 筑前守秀吉)	豊臣秀吉文書集0420「羽柴秀吉書状」(尾張國道 1582(天正10)年)★05月23日		
此をもてさいちんについて、御いんしんとして、すたるそたる、いつれもときき	五月廿三日	ひて吉(花押)	宛所欠(上書:あもんとへのたれにでも申給へ	■豊臣秀吉文書集0421「羽柴秀吉書状」(古典籍通 1582(天正10)年)★05月23日		
今度隆長相談之処、種々御入魂之由祝着候、然者誓印之事承候、則調進之	十一月朔日	(異筆:信長公之御息) 信孝(花押)	宛所欠(上書:吉川駿河守殿座下 三七郎信孝)	愛知史資料編12.0266「織田信孝書状」(吉川) 1582(天正10)年)★11月01日		
返答之筋目、書付具披見候、新左衛門尉左廻之間、一度可引立旨為申聞候目	廿日	差出人欠	宛所欠(上書:間宮豊前入道殿)	小田原市史資料編小田原北条1493「北条氏政宛 1582(天正10)年)★11月 日欠		
笑輪傾小鼻輪稻荷山彌宜申所、勝頼証文者うけ紛、申所有札明、為先彼	未之正月七日	氏邦(花押)	宛所欠(上書:拵比參 安房守)	戦国遺文後北条氏編2479「北条氏邦判物」(山正 1583(天正11)年)★01月07日		
廿二日之御返札昨日令拝受候、峰・龜山両城近々と被取寄、落居不可有	二月廿七日	長秀(花押)	宛所欠(上書:羽筑殿御陣所 惟五左長秀)	愛知史資料編12.0232「丹羽長秀書状」(上野 1583(天正11)年)★02月27日		
御状披聞本望之至候、仍柴修不慮二取軍候、筑前御入国二付而國中早速	五月初日	家延(花押)	宛所欠(上書:浅井藤次殿御報 奥村弥左衛門尉)	愛知史資料編12.0114「奥村家延書状」(熱田 1583(天正11)年)★05月01日		
自筆を以申候、此比之働余無是非無念候間、如此申付候、此時候条、別而忠節	十一月三日	信雄(花押)	宛所欠(上書:小川新九郎殿 信雄)	愛知史資料編12.0284「織田信雄書状」(真田宝物 1584(天正12)年)★03月03日		
昨日ハ御返事ながら御文めてたく候、そのいこハ、かみの御さうしか	三月廿二日	てる元(花押)	宛所欠(上書:■尾御つ■人々申給へ	■むまの頭 愛知史資料編12.0826「毛利輝元書状」(右田 1584(天正12)年)★03月22日		
こんどうせう左いぬ山の御てから、中々御礼申はかりなく候、おわりのき	三月廿三日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:おうちさま 秀吉ちくせん)	愛知史資料編12.0328「羽柴秀吉書状」(原富 1584(天正12)年)★03月23日		
もとふささま御かハりの儀つみて、かさねゝ御文披下候、はいけんいたし	三月廿八日	さた俊(花押)	宛所欠(上書:さくらを御つめまいる御返事・御つ	愛知史資料編12.0827「福原貞俊書状」(右田 1584(天正12)年)★03月28日		
御ふ御うれしく見まいらせ候、まつともふさ御かわりのき、おうせこされ	四月一日	もと春(花押)	宛所欠(上書:さくら尾御つほねまいる御返事御	愛知史資料編12.0828「吉川元春書状」(水室 1584(天正12)年)★04月01日		
以上、御状披見本望之至候、仍岩村へ相籠候者共被討捕之由御注進、	四月八日	直政(花押)	宛所欠(上書:遠山半■衛門尉殿御報 井伊兵	愛知史資料編12.0375「井伊直政書状」(上原 1584(天正12)年)★04月08日		
このほどハ御つかひめてたく候、かみより元ふさ御つかい御くたし候、	そこともとハ	てる元(花押)	宛所欠(上書:さくらを御かたへまいる御中	■むま 愛知史資料編12.0824「毛利輝元書状」(山内 1584(天正12)年)★04月09日		
去八月御禮十月二日拜見申候、仍御愛御茶一折拝領、過分不申	四月八日	信雄(花押)	宛所欠(上書:紹■公御返報 稻脇右重執)	愛知史資料編12.0416「稻葉重執書状」(川瀬 1584(天正12)年)★04月13日		
昨日六日之書状具披見候、加賀野井後詰之儀、其元案内者を小牧へ	折々	五月七日	宛所欠(上書:不破源六殿 信雄)	愛知史資料編12.0474「織田信雄書状」(不破 1584(天正12)年)★05月07日		
御書中拜見候、如仰先日者御入質之儀付而令口才候、其趣自直信御伝達	五月十四日	元春(花押)	宛所欠(上書:陸通まいる御返人々申給へ	■駿河 愛知史資料編12.0486「吉川元春書状」(山内 1584(天正12)年)★05月14日		
近安須賀御普請之儀二付而預御状候、則又申上候へハ、家康様より	六月五日	長利(花押)	宛所欠(上書:祖■江五郎右様御報 戸基藏長	愛知史資料編12.0519「戸田長利書状」(氷室 1584(天正12)年)★06月06日		
五もしハ郎■たよりこそて給候、一人たんとミにあいまらせ候ま	九月六日	差出人欠	宛所欠(上書:いわ御返事 ちくせんより)	愛知史資料編12.0626「羽柴秀吉書状」(東京 1584(天正12)年)★09月06日		
返々半左衛門尉殿之儀、不及是非事とハ申ながら、御せうしにて候、	御書を	十月十七日	直政(花押)	宛所欠(上書:■■■■■直政遠山佐渡守殿御返	■静岡 愛知史資料編8.1758「井伊直政書状」(上原 1584(天正12)年)★10月17日	
貴札委細拜見申候、仍源五殿此地迄三介様御使被添御座被成候、	此方驚	十二月七日	宛所欠(上書:飯半■様御報 高九郎広次)	愛知史資料編12.0705「高木広次書状」(渡辺 1584(天正12)年)★12月07日		
御礼并昨日御得合一人たんにて候、ざりとてハ平野一番と申度候へとも、	大月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:長■書)	愛知史資料編12.1218「千宗易書状」(未古勘 1584(天正12)年)★12月 日欠		
御ふくハくミまいらせ候、おほせのことかハのいし。れき	ハ人ハ	月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:大御ちさま御返事申給へ	■ちくせん 愛知史資料編12.0471「羽柴秀吉書状」(林原 1584(天正12)年)★月 日欠	
こまよとり、わさと人をまいらせたく候つれとも、	しか	ハとしたる人もなく候ま	差出人欠	宛所欠(上書:もときよもたままいる人々申給へ	■小早川 愛知史資料編12.0825「小早川秀包母書状」(1584(天正12)年)★月 日欠	
急度申入候、先日御中酒被進候時分、如上 上意者、為如何致、	只今迄	御官	氏邦(花押)	戦国遺文後北条氏編2799「北条氏邦書状」(源 1585(天正13)年)★04月11日		
預御状拜見本望候、殊憂食一つ、鱈内物・さり如御状送給候、	御志之程	一、	盛月(花押)	宛所欠(上書:長田弥左衛門尉殿御報 津田四郎	愛知史資料編12.0950「津田盛月書状」(熱田 1585(天正13)年)★04月19日	
為御音信時分物鉢・鮪百着給候、遠路毎度之事申御懇切至候、	次如御書	七月八日	宛所欠(上書:松新公御報)	愛知史資料編12.1224「千宗易書状」(松井文 1585(天正13)年)★07月08日		
兩人かたへの文すなほみまいらせ候、さてハそこともかちうの人たち、	こと	十一月廿一日	いゑ康(花押)	宛所欠(上書:うし千世との御うおまいる申給へ	愛知史資料編12.1025「徳川家康書状」(下条 1585(天正13)年)★11月21日	
御守領之御判形申調進入候、御文言二御内所務之員数雖可被書載候、	既	丙戌三月十六日	板部岡江雪(花押)	宛所欠(上書:国府津宝金剛院御同宿中 江雪)	戦国遺文後北条氏編2939「板部岡融成副状」(宝 1586(天正14)年)★03月16日	
家康今日草津辺被上之由、得其意候、従是使者可遣候、	恐々謹言、	三月十九日	秀吉(花押)	宛所欠(上書:富田左近殿進之候 秀吉)	豊臣秀吉文書集2447「羽柴秀吉書状」(上甲文書 1588(天正16)年)★03月19日	
当番者未不懸御目候、家康不計上洛可被申候条、其刻以參可申入候、	隨而	二月十二日	国次(花押)	宛所欠(上書:長田弥左衛門尉殿御宿所 成世	愛知史資料編12.1468「成世国次書状」(熱田 1589(天正17)年)★02月12日	
今度高野二三四四面之御堂立申候付而、	一、	天正十七年己丑二月十八日	豊信(花押)	宛所欠(上書:西門院御同宿中 武田兵部大輔)	戦国遺文後北条氏編3425「武田豊信条書」(西門 1589(天正17)年)★02月18日	
報国寺敷地半分、龍源軒被拘候意趣尋候処、	此度被致	参上、始中終被申事	政繁(花押)	宛所欠(上書:安豊御宿所 自大殿)	戦国遺文後北条氏編3453「大道寺政繁書状」(筒 1589(天正17)年)★05月20日	
通久不申通候、所存之外候、抑来春関東 御出馬付拙老為御供出陣覚悟	候	十二月十三日	玄旨(花押)	宛所欠(上書:飯■兵■御宿所 幽斎玄旨)	愛知史資料編12.1574「細川藤孝書状」(名本 1589(天正17)年)★12月13日	
尊礼丞拝被、仍其地御移之事、去十六、	与風依	仰出、十七御越山ニも候歟、	康長(花押)	宛所欠(上書:箱根■御同宿中 自山中松	■兵■ 愛知史資料編12.1468「松田康長書状」(熱田 1590(天正18)年)★03月19日	
貴山へ御移二付而、一昨日者能預御使、忝存候、	内ハ	昨日雖可令啓宣候、	康長(花押)	宛所欠(上書:箱根■御宿所 自山中 松兵■)	戦国遺文後北条氏編3691「松田康長書状」(箱根 1590(天正18)年)★03月21日	
さいハ人給候、御うれしく候、小たわら二三てう二とりまき、	ほり	へいふたへ	差出人欠	宛所欠(上書:五さ 返事 てんか)	■豊臣秀吉文書集3029「羽柴秀吉自筆書状」(高台 1590(天正18)年)★04月13日	
雖未申通候、致啓上候。一、今般御使僧被為指上、御状之通、	即筑州ニ申	五月二日	重統(花押)	宛所欠(上書:片倉小十郎殿・原田左馬助殿 川	神奈川県史資料編3下9773「川島重統書状」(伊 1590(天正18)年)★05月02日	
ねんころニ文給候、御けんさんのこちして、	ねんころに	ミまいらせ候、	差出人欠	宛所欠(上書:まんとこ殿返事 てんか)	■豊臣秀吉文書集3208「羽柴秀吉自筆朱印状」(神 1590(天正18)年)★05月14日	
当城を六月七日両日相尋候へハ、	はや其方へ	御越候由候、不懸御目御残	利世(花押)	宛所欠(上書:岡田新■利世 小幡兵衛尉殿)	戦国遺文後北条氏編4543「岡田利世書状」(源 1590(天正18)年)★06月08日	
追而申上候。一、三松御身上之儀被成御果候、	其題目ハ	小田原事、氏直父	宗是(花押)	宛所欠(上書:書院御所上る御中 和久宗是	又 神奈川県史資料編3下9812「和久宗是書状」(伊 1590(天正18)年)★07月01日	
態令啓上候、其表如何之被仰候哉、	方々御苦勞令推量候、	切々以書状共	可遊(花押)	宛所欠(上書:浅野正操参人々御中 一柳右近	■瑞玉 愛知史資料編12.0939「一柳可遊書状」(浅野 1590(天正18)年)★07月04日	
其以後、以書状も不申上、無音之仕合致迷惑候、	万事打置	御見舞可申上候	勝也(花押)	宛所欠(上書:弾少様参人々御中 森九一郎勝	■瑞玉 愛知史資料編12.0940「森勝也書状」(浅野 1590(天正18)年)★07月05日	
この面見まひとし御ふミ、ことにおわしともねんを入給り候て、	はる	ハ	勝也(花押)	宛所欠(上書:北の御かたへ 御返事申させ給へ	■豊臣秀吉文書集3292「羽柴秀吉朱印状」(本願寺 1590(天正18)年)★07月05日	
御飛札本望候。一、上様会津へ可被成御座候付而、	御とまり之	事、其方より	増右長盛	宛所欠(上書:天徳寺御報 増田右衛門尉)	■瑞玉 愛知史資料編12.0941「増田長盛書状案」(秋 1590(天正18)年)★07月06日	
御礼拜見仕候、仍御馬二疋被奉越候、	委細相心得	存候、堅可申付置候、	随	七月七日	宛所欠(上書:浅野正少様實報 井兵部少直政)	神奈川県史資料編3下9815「井伊直政書状」(浅 1590(天正18)年)★07月07日
こまよとの文御うれしく候、ことにおふくひとるをくり給候、	御心さし	悦覚へ候、	七月十五日	ひて吉(朱印「印文未詳」)	宛所欠(上書:書院御所上る御中 惟五ね申給へ	■豊臣秀吉文書集3313「羽柴秀吉朱印状」(座田文 1590(天正18)年)★07月15日
為見廻す預、殊更永楽式十疋被懸御意候、	御懇之至	候、於愛許別而御志	八月五日	信敬(花押)	宛所欠(上書:西門院御報 りさい)	古河市史資料中世編1489「里斎書状」(西門院 1590(天正18)年)★08月05日
山中六人下申て、六人急度折念、	飯綱・愛宕之	法、おもひ	折念候て、	早八月十日	宛所欠(上書:すわの神主右衛門大夫 三田)	清瀬市史3.518「三田信敬書状」(青梅市・虎拍神 1590(天正18)年)★08月10日
駿州御死去之由、昨十六極書申来候、	誠驚入	御力落無是非次第候、	内ハ	以十月十七日	宛所欠(上書:清内御宿所 自大戸斎候)	戦国遺文後北条氏編3949「斎藤定盛書状」(茂手 1590(天正18)年)★10月17日
急度令啓候、仍其以来御左不承候、	何事御座	候哉、御床敷存候、	先々此	月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:祐■様人々御中)
自京都御朱印披下、去廿三日ニ罷出候、	備二	去年以来、各御折念旁仰候、	三月廿八日	信敬(花押)	宛所欠(上書:諏訪神主官崎殿 大藤少輔)	清瀬市史3.519「三田信敬書状」(青梅市・虎拍神 1591(天正19)年)★03月28日
御書中拜見仕候、仍氏直存生之刻借用被申候	黄金、本利合	参拾参兩相調、	十一月十四日	直繁(花押)	宛所欠(上書:高室院御報人々御中)	戦国遺文後北条氏編4318「山角直繁書状」(高室 1591(天正19)年)★11月14日
歳暮之為御禮儀、鳥目五十疋被懸御意候、	目出珍	重二存候、從此方御茶無	廿七	氏規(花押)	宛所欠(上書:高室院御報 山角治部太輔直	■豊臣秀吉文書集3313「羽柴秀吉朱印状」(座田文 1590(天正18)年)★07月15日
尊礼拜見本望存候、先日者致上洛刻即參候、	御他行	故罷帰不懸御目候、	無	二月十九日	宛所欠(上書:薬院■印申報人々御中 北条美濃	戦国遺文後北条氏編4321「北条氏規書状」(保 1591(天正19)年)★02月19日
珍礼到来、令得其旨候、抑其以来ハ就御敵方不申通候、	今度以	不慮之仕合当地被	則	日欠	差出人欠	宛所欠(上書:石伯御報)
ことしよりの御よろこひ、まいる候ても申あくへ候へとも、	ちん中の	事にて候ま	月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:正月一日 御まつ御かた御申 玉)	戦国遺文後北条氏編3839「北条氏政書状」(保 1591(天正19)年)★01月01日

猶い文御うれしく候、あかり候、いよい手習あるへく候、二三日のうち爰を立候 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:助五郎殿 御返事 義元)	戦国遣文今川氏編1532「今川義元書状」(喜連川 年欠)	★月日欠
昨今ハ懸御目、快然此事候、就其我等進退之儀、御暇申上候処、種々御懇 月日欠	差出人欠	宛所欠(上書:曾兵公人々御中 明十兵光秀)	八木書房刊明智光秀023「明智光秀書状」(MOA 年欠)	★月日欠